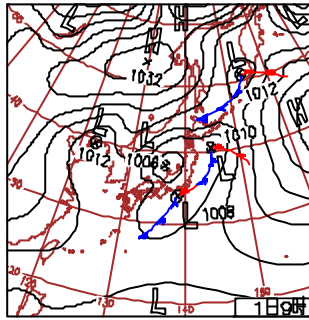


2004年 11月

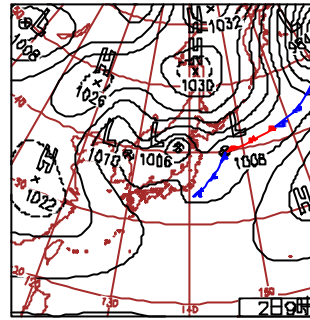
- ・11日、日本海の低気圧に向かって暖気が入り、太平洋側で大雨。高知市は11月の日雨量記録を更新。
- ・16日、冬型の気圧配置で北海道は大荒れ。層雲峡で29cmの積雪。
- ・26～27日、低気圧が急速に発達し、北陸や北日本は暴風・大しけ。

(気象庁予報部予報課)



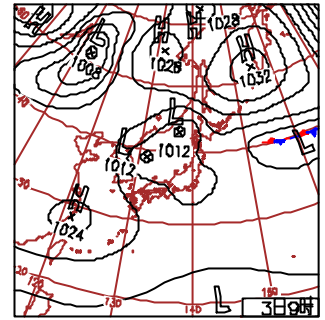
1日(月)兼六園で雪つり作業

日本付近は広く低圧部となり、中国・四国以西で晴れている他は曇りや雨。暖気の流入で近畿以北は気温が上昇。最低気温は平年より5～8 高い、9月下旬～10月上旬並。



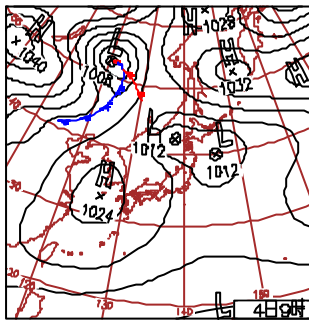
2日(火)関東 濃霧

低気圧の影響で北日本は雨。その他は概ね晴れるが、北東気流が入った東北・関東の太平洋沿岸部では霧や霧雨。東京では朝の内、視程500mの濃霧で交通機関に乱れ。



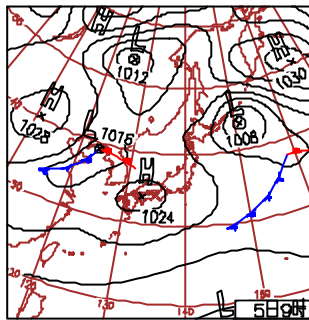
3日(水)島根県 降ひょう

日本海の低気圧により、北日本や日本海側では雨や曇り。その他は概ね晴れ。北陸・山陰は上空の寒気の影響で、所々で雷雨。島根県隠岐で直径10mmのひょうを観測。



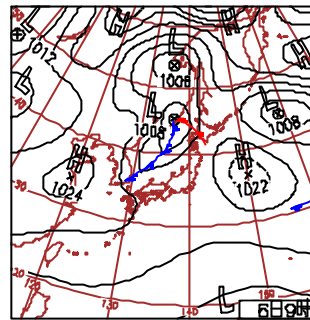
4日(木)新潟県中越 震度5強

動きの遅い低気圧により、北陸・北日本は曇りや雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。気温は関東以北で平年より高く、北陸・東海以西では平年並か低い。



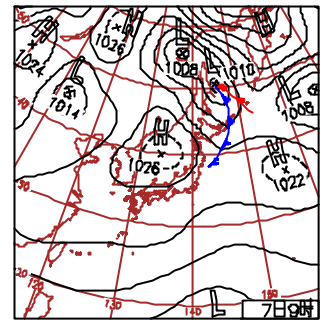
5日(金)ほぼ全国的に晴れ

北海道のオホーツク海側は東海上の低気圧の影響で曇りや雨。その他は移動性高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。最高気温は北日本～東日本で平年より2～4 高い。



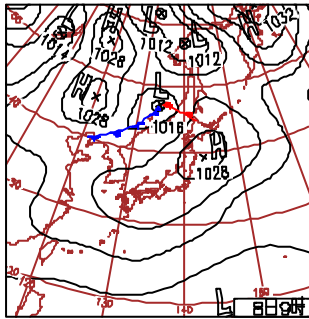
6日(土)寒冷前線南下

前線を伴った日本海の低気圧の接近により北日本は曇りや雨。前線通過時に雷を伴う。その他は晴れ。低気圧に向かう南風により、最高気温は近畿以北で平年より2～6 高い。



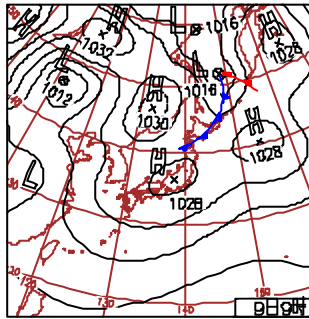
7日(日)全国的に穏やかな日和

北海道北部は寒気の影響で曇りや雨。その他は移動性高気圧に覆われ晴れ。朝の気温は全般に平年より2～5 高く、釧路では9月下旬並の9.6 。



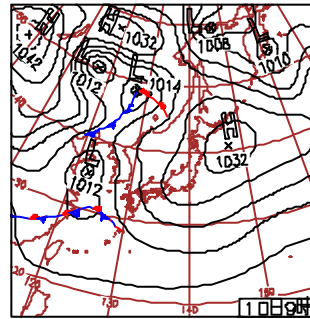
8日(月)新潟県中越 震度5強

本州の東海上の高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れ。日本海側は南風によるフェーン現象も加わり、最高気温は平年より3～6 高い。関東や伊豆諸島は東風の影響で曇りや雨。



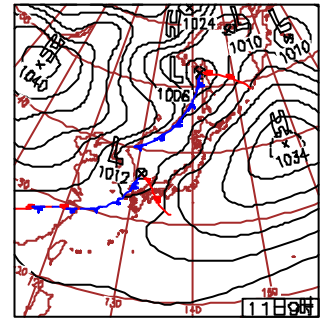
9日(火)九州で夏日

北日本では寒冷前線の通過に伴い一時雨となったが、日中は全国的に晴れて気温上昇。最高気温は平年より3～6 高い。熊本市26.4 等、九州は夏日。徳島でスイセンの開花。



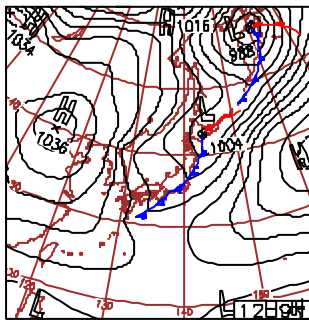
10日(水)九州から雨

気圧の谷の接近により九州や四国は雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。気温は全国的に平年より高く、最高気温は那覇市28.9、大阪市24.2 など9月下旬～10月上旬並。



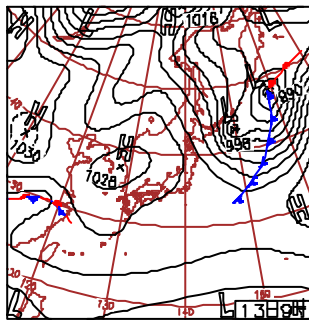
11日(木)静岡県で猛烈な雨

南からの暖湿気の流れで、東海以西の太平洋側の各地で非常に激しい雨。静岡県菊川町では98mm/hの猛烈な雨。高知市の日雨量は224.5mmで、11月の記録を更新。



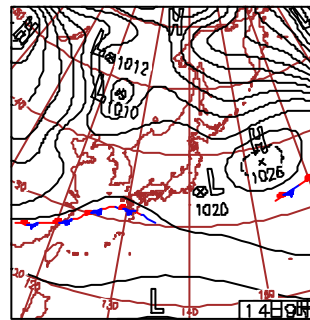
12日(金)東海～関東南部 雷雨

北・東日本は低気圧や前線により雨。東海～関東南部は低気圧の通過時に所々で雷を伴う激しい雨。西日本や南西諸島は概ね晴れ。寒冷前線通過後は北日本を中心に北風強まる。



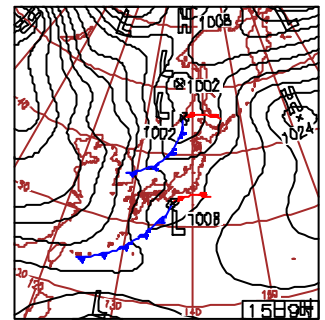
13日(土)東京 木枯らし1号

北日本を中心に西高東低の冬型気圧配置。全国的に概ね晴れたが、日本海側では午前中まで弱い雨。東京では明け方から北西風が強まり、最大瞬間風速17.0m/s。「木枯らし1号」。



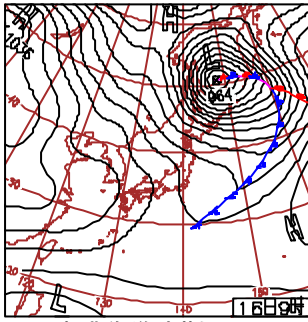
14日(日)浅間山 中規模噴火

移動性高気圧は日本の東海上に進み、九州付近には西から気圧の谷が接近。北日本や南西諸島は晴れ。東・西日本は全般に曇るが、九州は次第に雨。浅間山が中規模の噴火。



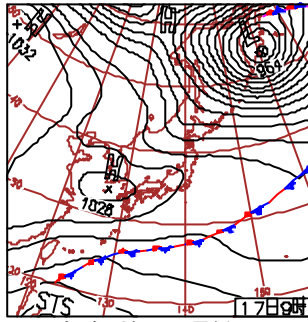
15日(月)台風第25号発生

西日本～南西諸島の一部で晴れた他は、前線を伴った北日本と本州南岸の低気圧により、ほぼ全国的に曇りや雨。稚内市で直径10mmのひょう。1か月ぶりに台風(第25号)が発生。



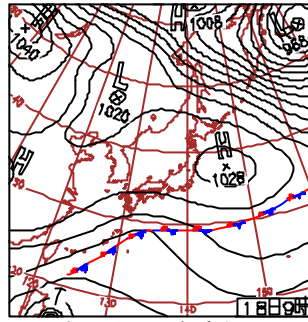
16日(火)北海道 大荒れ

冬型の気圧配置。山陰から北の日本海側は雨や雪。その他は晴れ。オホーツク海で低気圧が発達し、北海道は風雪が強まる。羽幌町で最大瞬間風速32.8m/s、層雲峡で積雪29cm。



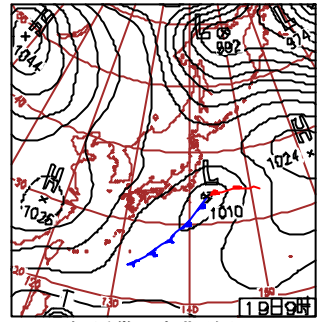
17日(水)冬型気圧配置緩む

大陸から移動性高気圧が東進し、冬型気圧配置が緩む。北陸から北の日本海側は寒気の影響が残り雨や雪。南西諸島は前線の影響で曇りや雨。長野市で平年より22日遅い初霜。



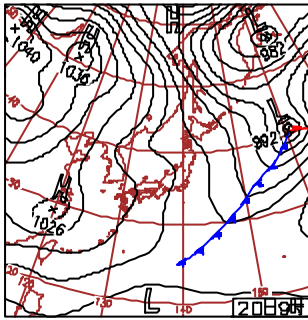
18日(木)西から天気崩れる

南西諸島付近の前線上に低気圧が発生し、本州の南海上を東進。北海道で晴れた他は曇りや雨。未明に九州を覆い始めた雨域は、夕方には北陸・東北地方まで広がる。



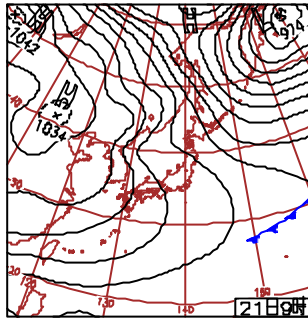
19日(金)近畿～東北 冷たい雨

近畿～東北は関東沖を東進する低気圧の影響で雨。最高気温は平年を下回り、冷たい雨。九州・北海道は晴れ、その他は曇り。札幌の最高気温は平年より5.5 高い12.6。



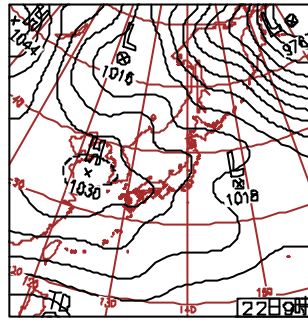
20日(土)ほぼ全国的に晴天

緩やかな冬型気圧配置。日本海側の一部で曇りや雨の他は、ほぼ全国的に晴天。太平洋高気圧は上空で強く、台風第25号は西進。フィリピンを横断して南シナ海へ。



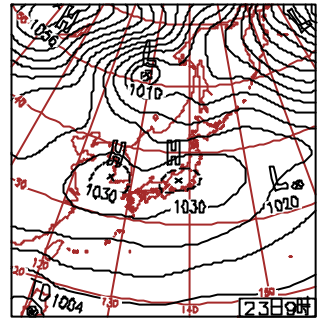
21日(日)北陸～関東 大気不安定

緩やかな冬型の気圧配置が続き全国的に晴れ。北陸～関東は、上空の寒気により午後には大気の状態が不安定化し、所々で雷雨。千葉県船橋市で11.5mm/h。



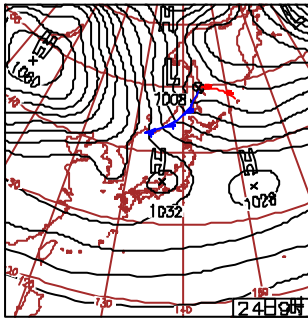
22日(月)男体山 遅い初冠雪

大陸からの高気圧に覆われ全国的に晴れる。東日本は上空の寒気の影響で、明け方所々で雷雨。男体山では平年より24日遅い初冠雪。気温は西日本で平年並の他は平年より高い。



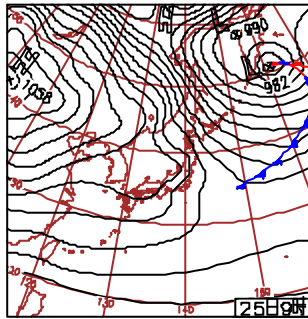
23日(火)北日本 高温続く

移動性高気圧に覆われ、全国的に穏やかに晴れて行楽日和。最高気温は北日本を中心に平年より高く、北海道帯広市では平年より10 高い15.7。



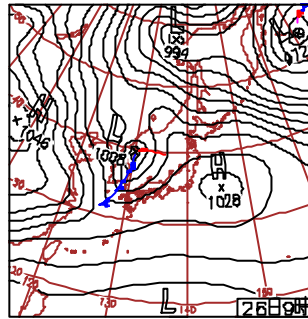
24日(水)北日本 しぐれ

北日本は前線の通過に伴い、弱い雨が降り止んだりの天気。その他は概ね晴れ。北海道は風がやや強まり、紋別市で最大瞬間風速26.4m/s。気温は全国的に平年より高い。



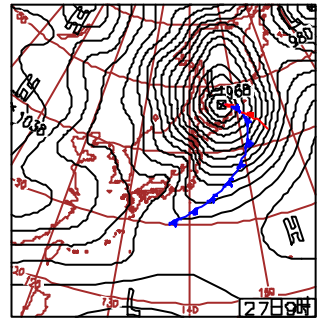
25日(木)北日本 強い冬型

カムチャッカ半島で低気圧が発生し、大陸にはこの秋一番の勢力の高気圧。北日本中心に強い冬型気圧配置。北陸から北の日本海側で雨や雪。北海道旭川市で積雪11cm。



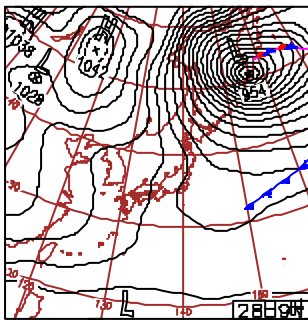
26日(金)日本海低気圧 急発達

日本海の低気圧が急発達し、12時間に気圧を20hPa深める。夜には冬型気圧配置が強まる。寒冷前線通過後、日本海側で風が強く、金沢市で最大瞬間風速35.4m/s。



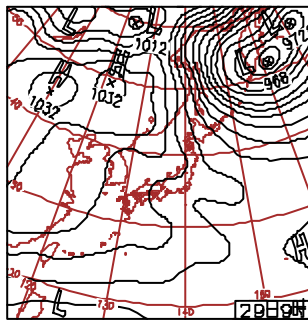
27日(土)北日本 暴風と大しけ

低気圧がオホーツク海で猛烈に発達。北海道浦河町で最大瞬間風速41.1m/s等、北日本は暴風と大しけ。北海道は雨のち雪、北陸以北の日本海側は雨のち曇り。その他は晴れ。



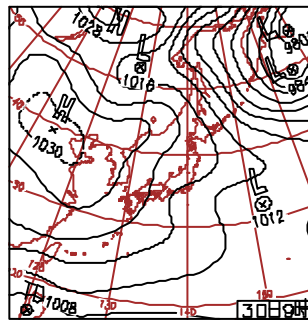
28日(日)各地で落葉進む

北日本は冬型気圧配置。北陸から北の日本海側で曇りや雨の他は晴れ。札幌市の最高気温は12月下旬並、久しぶりに平年を下回る。東京では「落ち葉のプール」が子供達に人気。



29日(月)台風第27号発生

北日本を中心に冬型の気圧配置が続く。札幌市は積雪17cmで、除雪用の「ササラ電車」が初出勤。青森県八戸市で平年より29日遅い初氷。カリリン諸島で台風第27号が発生。



30日(火)全国的に高温の11月

冬型の気圧配置は緩むが、気圧の谷の通過で関東の山間部や北海道で雪。11月の平均気温は全国的に高く、東北日本では東京など37の観測点で11月の月平均気温記録を更新。